

神奈川大学 柔道部OB・OG会会報



会長 挨拶

神奈川大学柔道部OB・OG会

会長 本山 巖（昭和52年卒）

深緑の候、OB・OG会員の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素（日頃）より、OB・OG会の運営にあたり多大なるご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年12月開催されました「令和5年度OB・OG会総会」で、決議により、松井一郎前会長の後任として、OB・OG会会長職を拝命いたしました。昭和52年経済学部貿易学科卒の本山巖と申します。

今後とも宜しくお願い致します。

小生は、歴代の実績ある諸先輩方に比べて、現役時代の実績、OB・OG会の貢献度等も、大きく見劣りしておりますが、諸先輩、後輩諸氏のご推挙もあり、この度、会長の任を果たすことになりました。

前松井会長は、実に5期10年との間、卓越した才能、経験等により、同会に多大な貢献を行っていただきました。

退任にあたり

5期10年を振り返って

前神奈川大学柔道部OB・OG会会長

松井 一郎（昭和53年卒）



全国の神奈川大学柔道部OB・OG会の皆様、昨年度は柔道部創部70周年記念式典・祝賀会にご多忙中大勢のご臨席を賜りました事、厚く御礼申し上げます。

お陰様を持ちまして、当日は晴天にも恵まれ神奈川大学みなとみらいキャンパスに於きまして、総勢百名近くの参加者のもと、盛会裡に開催出来ました事、改めて感謝申し上げます。

想えば平成25年木村前会長のもと開催されました創部60周年記念の総会において、私が会長に任命され爾来10年という歳月が経過致しました。光陰矢の如しのたとえの通り、月日が経つのはあつという間でした。

5期10年間在任中は、木村顧問をは

発行
神奈川大学柔道部OB・OG会
〒221-0802
横浜市神奈川区六角橋
3-27-1 神大柔道部内
責任者
本山 巖

OB・OG会会費の
払込について
本年度の年会費(5千円)
他を7月30日までに同封
の振込用紙にて振込し
ていただくかまたは下
記の口座に振り込みを
お願い致します。

柔道部OB・OG会費振込先
1. (株)ゆうちょ銀行
名義:「神大柔道部OB・OG会」
記号:10220
番号:27917521
2. 横浜銀行菊名支店
名義:「神大柔道部OB・OG会」
口座番号: (普) 6025996

今後のOB・OG会に対する抱負について二、三述べさせて頂きたいと思

1 若手OB・OG会員の参加拡大

による会の若返りについて
今年度は令和6年を数え、平成、令和世代のOB・OG会員がかなりの人数を占めるようになってきておりますが、各種会合等活躍の場が与えられていない状況です。

総会、納会への参加状況を鑑みても、小生（来年古希）と同年代または、上の方が大多数を占め、平成卒とか令和卒の会員の方は、残念ながらほとんど参加していただけない状況です。今後は、若手OB・OG会員の意見を取り入れ、同会の若返りを図っていく必要はないと思

2 現役柔道部員へのバックアップの強化

組織は、「人」「物」「金」が成長するための三要素と言われています。それを柔道部に置き換えるならば、当然のことながら、「人」は、現役部員を入れ、育成していくことであると思

「物」は、練習するための施設等を指し、活動を運用するために必要な

多く現役柔道部に対して、力強い応援が出来ました。コロナ禍の中、現役柔道部は部の活動を中止され、新入部員の拡大増強もできず、一時は廃部に追い込まれましたが、小泉監督はじめ、木村顧問、役員一同英知を結集してこの困難な状況下を乗り越えまし

本年も多くの学生が柔道部に入部して頂きました。OB・OG会の皆様にさ

悲し事としては、私が会長在任中、OB・OG会事務局局長を永年勤めて頂いた菊池信也君（昭和56年卒）が、昨年10月にご逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

終わりに、本山巖新会長に於いても益々のご支援ご協力を頂きますよう切

神奈川大学柔道部OB・OG会の発展、全国OB・OG会の皆様のご活躍、ご健勝を心よりご祈念申し上げます。最後のご挨拶とさせていただきます。本

「金」は、組織を効率的に運用するためにも必要不可欠なものです。

特に、「金」ですが、この財源は、OB・OG会の皆様からの会費で成り立っております。

毎年、納入していただいているかなりのOBの方は、細々とした年金の中から捻出していただいているように伺えます。

現役部員が文武両道に励むためには、OB・OG会の物心両面の支援が必要不可欠です。道場、補助器具の充実強化や合宿の援助といった支援が必要となります。そのためには、一人でも多くのOB・OG会費の納入をお願いしたいと思います。

3 創部80年に向けた活動（伝統をつ

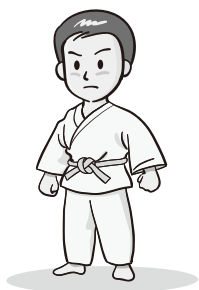
OB・OG会には世代ごとに引き継いでいくことで存在していると思

最後にありますが、OB・OG会員、並びにご家族の皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます。私の就任のご挨拶とさせていただきます。



近況報告

熱田 龍飛（令和4年卒）



とができました。

現在、刑務官として2年目に入り、まだまだ学ばることが多く大変なこともあります。15年間続けた柔道のおかげで、先輩方からの手厚いご支援や陰で、先輩方からの手厚いご支援や施設の柔道部でも、選手に選んでいただき、施設対抗試合の団体のメンバーとして奮闘するなど、充実した刑務官人生を送っています。

これからも今まで柔道をする中で培った経験を活かし国家の治安維持を担う一員として頑張っていきます。



神奈川大学柔道部 創部70周年に寄せて

宮本 昭夫（昭和42年卒）

電車に乗り、桜木町駅に向かった。そこには同期の古内、伊藤両君が待っているはずだ。先日柔道部のOB・OG会と記念式典がみなとみらいキャンパスで開催されるとの連絡があり、我々同期生も毎年箱根保養所で会っていたが、コロナの流行により中断していた。今年は傘寿の節目に当たり記念にみなとみらいキャンパスで会おうと参加した次第です。

まず桜木町駅を降りて驚いた。何とロープウェイがあるではないか、日本初の、都市型ロープウェイだそう。右手に行けば山下公園があり懐かしい。関東大震災の時ガレキの処理場と聞き歴史を感ずる公園だ。左手に進み21世紀ビル街を通ると、神大みなとみらいキャンパスがあった。地上21階地下1階と素晴らしいビルだ。学内を見学したがエレベーター、エスカレーターがありこれが近代学校の学び舎なのかと思うと、おどろきだ。海と富士山、帆船日本丸とのコラボが学窓からみえるのかの素晴らしさのような環境で学業に励むことが出来る学生は幸せだ。式典が始まり挨拶の中で気になったのは、最近の学生達は武道を選

3年生時は和歌山の串本町で先輩達も参加され活気にあふれていた。海の眺望もすばらしい。

4年生時は香川県善通寺市で行い金比羅山の階段がトレーニング場でこれはきつかった。

帰りは4名で四国からフェリーで九州へ大分、熊本（駅で泊まる）長崎、門司で古賀先輩には大変お世話になった。本州に渡り、大阪へ山口先輩が待っていてくれた。食したこともない寿司をご馳走になったことをうれしく思い出す。全くお金のない周遊券頼りの旅だったので今でもなつかしい限りだ。

何とか4年間柔道部を卒業しこの経験が自分の今後の人生の教訓になったと考えているが、特に忍耐力、協調性が身についたと思っている。

最後に学生諸君に一言
継続は力なりといいますが、まず4年間続けてほしい。目標はそれぞれ違うと思うが、この柔道部の仲間が将来の友となるだろうし、苦労が社会生活をのりこえるための力となると思います。健闘を祈ります。

ベントは、東京オリンピックの開催であり。東海新幹線も開通した。当時は、テレビも少なく横浜東急ホテルの街頭テレビ観戦したものだ。白楽駅を降りると六角橋商店街があり昭和のレトロが漂う古い町だ。戦後は闇市だったらしい。当時はまだ市電が走っていた六角橋が終点だ。その近くの小高い丘の上に神大キャンパスがあった。当時はまだ木造建築もありなつかしい思い出。柔道場はせまき部員数も30、40名位であったが熱気と汗にまみれていた。それもそのはず初めて全日本柔道選手権大会に出場した頃だからだ。神奈川大学でも防衛大学と上位を争っていた。神大柔道部の中でも充実した頃ではなかっただろうか。のち新館が落成し地下に柔道場ができた環境が一変し新しい畳の上で汗を流したのもである。当時学生は仕送りで生活し、いつも空腹の時が多かった。なかなか旅行など行けず夏合宿が楽しかった。

1年生時は山形鶴岡市・仙台市で行った。2年生時は石川金沢市で、この度震災遭われた輪島の朝市もバスで周遊した思い出があるので1日も早い復興を遂げ元気がみたい。

3年生時は和歌山の串本町で先輩達も参加され活気にあふれていた。海の眺望もすばらしい。

4年生時は香川県善通寺市で行い金比羅山の階段がトレーニング場でこれはきつかった。

帰りは4名で四国からフェリーで九州へ大分、熊本（駅で泊まる）長崎、門司で古賀先輩には大変お世話になった。本州に渡り、大阪へ山口先輩が待っていてくれた。食したこともない寿司をご馳走になったことをうれしく思い出す。全くお金のない周遊券頼りの旅だったので今でもなつかしい限りだ。

何とか4年間柔道部を卒業しこの経験が自分の今後の人生の教訓になったと考えているが、特に忍耐力、協調性が身についたと思っている。

最後に学生諸君に一言
継続は力なりといいますが、まず4年間続けてほしい。目標はそれぞれ違うと思うが、この柔道部の仲間が将来の友となるだろうし、苦労が社会生活をのりこえるための力となると思います。健闘を祈ります。

2023年度総会報告および 創部70周年記念式典報告

事務局 久保 正文（昭和53年卒）

2023年12月2日（土）午後3時より、みなとみらいキャンパス7011教室において2023年度総会を開催しました。冒頭に2023年にご逝去された宮脇学氏（S47年卒）、菊池 信也氏（S56年卒）の遺影に黙とうを捧げ、ご冥福をお祈りしました。

2024年度事業計画案、小職から会計報告および予算案について提案を行い、原案どおりで承認を得ました（これらは本会報に掲載していただきます）。次に役員改選を行い、5期10年間の長を務めた松井会長が勇退し、後任として本山 巖氏（S52年卒）を新会長に選任、副会長として伊藤 房憲氏（S47年卒）を選任しました。事務局長は選任後、事情により辞任しましたので、当面は空席となりました。

総会終了後、会場を同キャンパス内スクルドに移し、5時から創部70周年記念式典が開催されました。式典には、来賓として大学から小熊学長、宮陵会から佐藤専務理事、柔道関係者は吉鷹関東学生連盟会長、中村神奈川県学生連盟会長他の皆様、S42年からR4年卒業までのOB・OGの皆様、柔道部は清水部長、小泉監督、学生、合計約80名が出席し盛大に執り行われました。

その後、顧問の木村 仁氏（昭和48年卒）を議長に選出し、議案審議を行いました。松井会長から2023年度活動報告、

また、神大柔道部は柔道を通じて、社会に貢献できる人材育成を目標に掲げ活動を行って来ました。初心を忘れることなく、様々な活動にも力を入れ学生たちに実績と

最後、OB会役員の方々もお歳を召されてきました。神奈川大学柔道部の歴史と伝統を守るためにも新たな担い手が急務となります。監督の私と共にOB会役員として柔道部の運営をお手伝いして頂けるOBの募集を告知し、監督の挨拶とさせて頂きます。



神奈川大学柔道部創部70周年記念式典・祝賀会
於 神奈川大学みなとみらいキャンパス7階スクルド 令和5年12月2日

監督挨拶

神奈川大学柔道部

監督 小泉 桂一（平成12年卒）



いつも皆様からの暖かいご支援、ご声援を頂き誠にありがとうございます。

た事に喜びを感じると共に御多忙の中、多くのOB、OG様にお越しいただき誠に感謝申し上げます。

また、神大柔道部は柔道を通じて、社会に貢献できる人材育成を目標に掲げ活動を行って来ました。初心を忘れることなく、様々な活動にも力を入れ学生たちに実績と

最後に、OB会役員の方々もお歳を召されてきました。神奈川大学柔道部の歴史と伝統を守るためにも新たな担い手が急務となります。監督の私と共にOB会役員として柔道部の運営をお手伝いして頂けるOBの募集を告知し、監督の挨拶とさせて頂きます。

今後とも、ご支援、ご声援の程宜しくお願い致します。

主将抱負

神奈川大学柔道部

主将 鈴木 浩大



今年度神奈川大学柔道部主将を務めさせていただきます。鈴木浩大と申します。私は柔道未経験者としてこの柔道部に入部し、現在

段者の部員と互角に、あるいはそれ以上に強い選手になれるよう教育をしていくことが私の主将としての1つの目標です。

また、1年生から4年生まで計21名の部員の内、13名の有段者については5月の関東学生（団体戦）のメンバーとして練習を重ね、関東2部リーグ上位入賞を目標としています。また、年間を通して各々の

階級において個人戦に出場し、一試合でも多く勝つことを目指します。そのために週4日2時間の短い練習時間を有効に使えるよう工夫し、強化のために必要なメニューを取り入れ、監督や部長、先輩方のご指導をいただきながら技を磨いていく所存でございます。OB・OGの皆様並びに神大柔道部を支えてくださっている皆様への感謝の気持ちを忘れずに、チーム一丸となって日々の活動に励んで参りますので、今後とも是非応援のほど宜しくお願い致します。

宮陵会ホームページ内の地域組織・同期・同好組織内に柔道部OB・OG会のホームページが開設されていますのでご案内します。ホームページの閲覧は宮陵会ホームページから「地域組織」→「同期・同好組織」と進み、組織名一覧から「神奈川大学柔道部OB・OG会」を選択して下さい。または、直接左記のURLを入力して下さい。

<http://kyuryou-soshiki.kanagawa-u.ac.jp/judoobog/>

ホームページのご案内

一度、閲覧後はお気に入り等に登録し、継続して閲覧をお願いします。従来に続きOB・OG会の行事予定と報告、会報等および現役の戦績報告等もホームページに掲載します。是非ともホームページの閲覧と活用をお願いいたします。

新入部員紹介

今年度は男子6名、女子3名、計9名の新入部員が入部しました。

高校時代の経験者や出身の大会での上位入賞者も含まれており、活躍が期待されます。個人別の氏名、顔写真等の紹介は個人情報保護の観点から省略します。

●関東学生柔道体重別選手権大会 於 ゼットエー武道館（八月二十四・二十五日）		
個人戦	1回戦負け	石原 京乃介
個人戦	1回戦負け	蒲生 純翔
個人戦	1回戦負け	呉 知平
●第78回神奈川県学生秋季大会 於 桐蔭横浜大学（十月八日）		
個人戦	1回戦負け	石原 京乃介
個人戦	3位	蒲生 純翔
個人戦	1回戦負け	呉 知平
個人戦	1回戦負け	野口 瑚々実
個人戦	2位	伊藤 聖琉

R6年 夏期強化合宿予定

今年度は、昨年と同じく横須賀での合宿を予定しています。
場 所：未定
合宿期間：8月上旬
応援、ご指導のほど宜しくお願い致します。

神奈川大学柔道部 創部70周年記念式典・祝賀会決算書

収入の部		支出の部	
OB・OG出席者会費 52名×10,000	520,000	祝賀会費用（スクルド飲食代）	281,500
OB・OG寄付	10,000	祝賀会看板製作費	14,000
現役部員・部長会費	54,000	祝賀会記念品（バスタオル）	148,720
来賓祝儀	90,000	案内状・プログラム印刷代他	64,306
		祝賀会司会代	20,000
		遠地OB・OG宿泊補助 5名×5,000	25,000
		感謝状記念品（ギフト券） 4社×9130	36,520
		写真撮影	40,000
		卒業生記念品 4名×2,875	9,570
		総会資料コピー代、飲み物代	5,261
		写真郵送費用、振込手数料	6,760
		OB・OG会会計繰入	22,363
合 計	674,000	合 計	674,000

令和5年度 事業報告

1. 柔道部OB・OG会会報の発行
2. 創部70周年記念事業の実施
3. 神奈川大学柔道部への支援
4. 一般社団法人神奈川大学宮陵会への参加
5. 神奈川大学柔道部OB・OG会のホームページの充実

2023年度神奈川大学柔道部OB・OG会 収支決算報告（2022年12月1日～2023年11月30日）

収入の部		支出の部	
2022年度繰越金	1,316,427	（柔道部への援助） 合宿援助金他	350,000
会費入金	210,000	70周年記念寄付金	203,012
現役援助金入金	205,000	監督交通費	12,760
宮陵会補助金・お祝い金	24,000	卒業生記念品	3,124
その他（受取利息）	11	主座戦優勝盾	55,202
		新入部員記念品	624,098
		小計	
		新歓案内・会報等印刷代・郵送費	86,970
		納会・新入部員歓迎会写真代	60,000
		納会・総会・70周年案内他郵送代	24,184
		会費・現役支援金ゆうちょ銀行振込料	5,680
		その他振込料	2,930
		慶弔費	10,000
		支出小計	813,862
合 計	1,755,438	次期繰越金	941,576

令和6年度 事業計画

1. 柔道部OB・OG会会報の発行
2. 地区総会報告会の開催（石川県金沢市予定）
3. 神奈川大学柔道部への支援
4. 一般社団法人神奈川大学宮陵会への参加
5. 神奈川大学柔道部OB・OG会のホームページの充実
6. OB・OG組織の活性化ITツールの活用（オンラインリモート役員会の試行他）

2024年度神奈川大学柔道部OB・OG会 収支予算

収入の部		支出の部	
2023年度繰越金	941,576	（柔道部への援助） 合宿援助金他	200,000
会費入金	250,000	70周年記念寄付金	100,000
合宿援助金	250,000	監督交通費	200,000
寄付金	20,000	新入部員記念品	30,000
		主座戦優勝盾	3,000
		卒業生記念品	20,000
		小計	553,000
		案内・会報他郵送料	50,000
		写真代（新歓・納会）	60,000
		会報印刷代他	50,000
		地方OB・OG宿泊援助金 （@8000×5名）	40,000
		慶弔費用	20,000
		予備費	20,000
		支出小計	793,000
合 計	1,461,576	次期繰越金	668,576